

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	色のふしぎ実験「色を分けたり、混ぜたりしてみよう」（親子教室） ～色って何だろう？～			
月日・時間	2024年4月28日(日) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	6組12名	講師数 4名
写真・画像				
	ペーパークロマトグラフィーで色を分ける		水性カラーペンの色をろ紙で分けてみた	
				
	ニュートンの虹(7色)が見えた		色を混ぜるとどんな色に見えるかコマの実験	
成果解説	<p>この教室では、色が見える仕組みや、いろいろな色が何からできているのか、色を分けたり、混ぜたりすることによって、見え方が変わることを実験で確かめます。</p> <p>最初に、コーヒーフィルターを切って、細長い短冊をつくり、印をつけた水性カラーペンの色が、水につけることによって、どのような色に分けられるかの実験を行いました。これはペーパークロマトグラフィーの原理で、いろいろな色がどんな色から構成されているかを確認することができました。同じ原理を、円形ろ紙を使って実験すると、きれいな花びら模様ができました。親子で、ひだ折りろ紙のやり方もマスターできました。</p> <p>次に、せっけん水を作って、シャボン玉の色が変化していく様子や、色づいて見える現象を確かめてもらいました。子どもたちはニュートンの虹実験で色模様が何層にも見えることに驚いた様子でした。</p> <p>最後に、工作用紙を円形に切って、2つの異なる色でぬったものを回すと、違う色に見える実験をしてもらいました。そして、見えている色が、周りの状況によって変化することを、錯視画像で確かめてもらいました。</p> <p>光と色の見え方、太陽や地球環境とのかかわりをスライドやクイズで解説し、光のエネルギーを有効に使うことによって、豊かな未来を作る事ができることも伝えることが出来ました。</p>			